

お互いの理解を深めるために

# 『働きづらさを感じる人達』

～労働者の脆弱性、職場の管理思想、  
そして、医療の利用方法～

◆講師：花谷隆志先生 花谷心療内科クリニック院長

◆日時：2018年3月11日（日）14時～17時15分

◆場所：チサンマンション第7新大阪 1階貸会議室

大阪市淀川区西中島6-2-3（当会事務所があるビルの1階です）

（地下鉄御堂筋線『西中島南方駅』、阪急京都線『南方駅』徒歩5分、JR『新大阪駅』徒歩10分）

※2単位申請中

## 【講師からのメッセージ】

高度経済成長期の日本では、企業で働く労働者の価値観は比較的一様であり、そこで起きるメンタル不調も、ある病態が殆どを占めていました。いわゆる、「励ましてはいけない」ような、従来型のうつ病です。ほとんどが従来型うつ病なので、病態の把握も容易で、医療の介入による解決効果は絶大でした。

ところが、バブル期を経て労働者の価値観は、間違いなく多様化しています。また、高度経済成長期であった半世紀前とは比較にならない程、ひとりの労働者が負担する業務は複雑化してしまいました。結果として、このような現代社会で出現するメンタル不調の内容は、バブル期以前とは完全に変容してしまっています。

医療機関に任せても、解決の方向性さえ定まらないまま遷延し続けることも多いでしょう。さらには、他の労働者を巻き込み、職場を混乱させる事態になることもあります。

講義では、このような解釈の難しい現代型メンタル不調を、専門家以外の者でも包括的に理解できる手法を提示し、その包括的理解を前提にした、有効性の高い解決に導く考え方を学んでいただきます。

## ～講師プロフィール～

花谷隆志先生：現職：花谷心療内科クリニック院長、大阪府警察本部委託嘱託産業医、新日鐵住金委託嘱託産業医、住友化学契約医など。産業保健法医学研究会代表理事、日本産業ストレス学会理事。

経歴：北大阪警察病院、一般財団法人住友病院など企業系総合病院の心療内科で産業精神保健医療に携わられた後、花谷心療内科クリニックを開設し現在に至る。